



Enterpras Std のご紹介

株式会社ステラクラフト

2013. 11



会社概要

- ・商号 株式会社ステラクラフト
- ・設立 1992年3月21日
- ・資本金 8,700万円
- ・代表者 代表取締役 植田 均
- ・取引銀行 三井住友銀行、三菱東京UFJ銀行、近畿大阪銀行
- ・事業内容 業務用ソフトウェアの開発・販売
- ・所在地 本社 大阪市淀川区西宮原2-1-3 SORA新大阪21 13F
〒532-0004
Phone 06-6391-7711
Fax. 06-6391-7741

東京事業所 東京都千代田区霞が関3-7-1 霞が関ビジネスセンター404
〒100-0013
Phone 03-5511-1151
Fax. 03-5511-2122



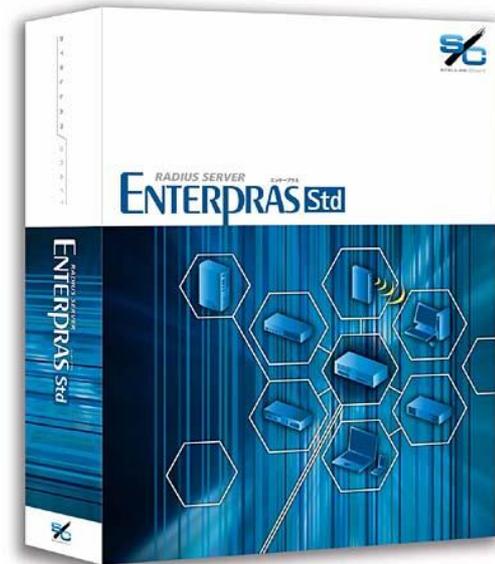
Enterpras Std 概要(1)

WLAN、VPNからVLANまで

企業／学校のネットワークアクセスを集中管理

Enterpras Stdは、ステラクラフトが自社開発した製品です。国内大手通信事業者様にも導入実績のある Enterpras Proを基盤とし、管理ツールをWeb化したことにより、一般企業/学校でも簡単に利用可能です。また、登録ユーザ数に応じたリーズナブルな価格を設定しておりますので、スモールスタートにも対応しています。

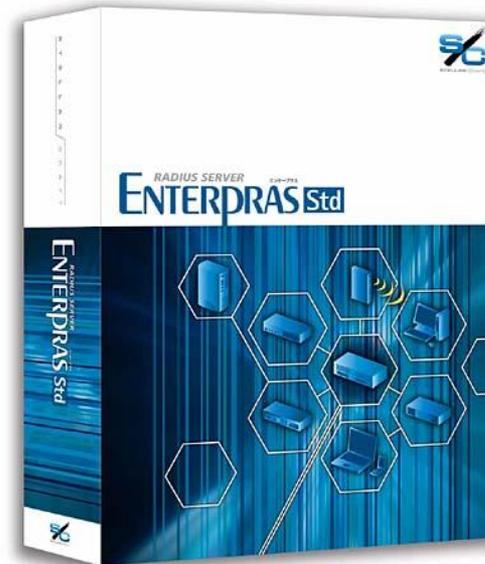
- 様々なシステムの認証
 - 無線LAN, VPN, VLAN, Dial-up
- 多彩なユーザ情報リポジトリ対応
 - ローカルファイル, LDAP
- EAP標準対応
 - EAP-TLS, EAP-TTLS, PEAP, EAP-MD5
- 使いやすい管理ツール
 - Webインターフェースの簡単設定
- グループ管理機能の強化
 - ユーザグループと認証機器グループの関連付け
- プライベートCA機能
 - Open SSLの CA設定機能を内蔵
- ユーザ管理機能、システム管理機能、ログ管理機能の強化
 - セッション管理機能やユーザパスワードの詳細設定、多彩なログ管理





Enterpras Std 概要(2)

- Enterpras Std各バージョンの販売開始日
 - ・Enterpras Std 2.0 2004年10月
 - ・Enterpras Std 2.1 2005年11月
 - ・Enterpras Std 2.5 2007年12月
 - ・Enterpras Std 3.0 2009年6月
 - ・Enterpras Std 3.1 2013年8月
 - ・Enterpras Std 3.5 2013年12月





価格 (Enterpras Std)

Enterpras Std 3.5 定価一覧 (税別)

[2013年12月1日 現在]

ユーザ数	2台目	型番	標準製品 1年間無償 保守コード	連続保守込み製品		単年保守
				2年間	3年間	1年間
				-2	-3	+1
100	●	STD35-100	414,000	465,000	512,000	54,000
		STD35-100X	207,000	233,000	256,000	27,000
300	●	STD35-300	575,000	645,000	710,000	75,000
		STD35-300X	288,000	323,000	355,000	38,000
1000	●	STD35-1000	805,000	903,000	994,000	105,000
		STD35-1000X	403,000	452,000	497,000	53,000
3000	●	STD35-3000	1,150,000	1,290,000	1,420,000	150,000
		STD35-3000X	575,000	645,000	710,000	75,000
10000	●	STD35-10K	1,600,000	1,792,000	1,968,000	208,000
		STD35-10KX	800,000	896,000	984,000	104,000
30000	●	STD35-30K	2,227,000	2,494,000	2,739,000	290,000
		STD35-30KX	1,114,000	1,248,000	1,370,000	145,000
100000	●	STD35-100K	3,200,000	3,584,000	3,936,000	416,000
		STD35-100KX	1,600,000	1,792,000	1,968,000	208,000
300000	●	STD35-300K	4,454,000	4,988,000	5,478,000	579,000
		STD35-300KX	2,227,000	2,494,000	2,739,000	290,000

Enterpras Std の価格は以下の要素に依存します。

1. 認証対象となるユーザ数 (外部のユーザ情報リポジトリを参照する場合にはそのユーザ数を算入します)
2. 冗長化構成をとるかどうか。(2台目は割引の対象となります/ 左表で 'X' の付いた型番)
3. 保守サービス連続年数。標準製品には 1年間の無償保守サービスが付いていますが、次年度以降の保守サービスをセットにした製品も用意しています。

保守込み製品の期間終了後の保守は1年毎の'単年保守'になります。(連続保守は製品購入時にのみ受け付けます)

冗長割引は同一システム内で冗長化構成をとる場合に2台目を割引するものです。スタンドアロンでお使いの場合、別システムで複数導入される場合には適用されませんのでご注意ください。

ソフトウェアの保守サービスは以下の内容です。

マイナーバージョンアップ版の無償提供

e-Mail, WebページによるQ&A対応

(当社休業日を除き 10:00~18:00 の時間帯)



Enterpras ARM

Enterpras ARMは Enterpras Std を搭載した中規模～大規模のエンタープライズ向けを想定した認証サーバプライアンス機です。

1Uタイプのラックマウント型の筐体を用い、ホットスワップのRAID構成とすることで、ノンストップの認証サービスを構築可能です。

認証対象ユーザ数として 100人～無制限のライセンスを組み込んだモデルをご用意しています。

ハードウェアについては、5年間までのオンサイト保守サービスを日本全国で提供します。
(ソフトウェアの保守はオンライン型となります。)

仕様

- ・CPU: Intel Xeon 4コア
- ・MEMORY: 8GB
- ・HDD: 500GB × 2(ミラーリング)
- ・LAN: Gigabit Ethernet × 1
- ・SIZE (mm): W: 440 × H: 43 × D: 560

RADIUS APPLIANCE エンタープライズ
ENTERPRAS ARM





価格 (Enterpras ARM)

Enterpras ARM 定価一覧 (税別)

[2009年7月1日 現在]

タイプ	ユーザ数	2台目 ~	型番	標準製品	連続保守込み製品				単年保守
				1年間無償 保守コード	2年間 -2	3年間 -3	4年間 -4	5年間 -5	1年間 +1
アプライアンス (ラックマウント型)	100		ARM30-100	766,000	843,000	919,000	994,000	1,068,000	101,000
		●	ARM30-100X	568,000	629,000	690,000	753,000	816,000	83,000
	300		ARM30-300	920,000	1,009,000	1,096,000	1,181,000	1,264,000	115,000
		●	ARM30-300X	645,000	712,000	779,000	846,000	914,000	90,000
	1000		ARM30-1000	1,140,000	1,247,000	1,350,000	1,449,000	1,544,000	135,000
		●	ARM30-1000X	755,000	831,000	906,000	980,000	1,054,000	100,000
	3000		ARM30-3000	1,470,000	1,604,000	1,731,000	1,851,000	1,964,000	165,000
		●	ARM30-3000X	920,000	1,009,000	1,096,000	1,181,000	1,264,000	115,000
	無制限		ARM30-UL	2,020,000	2,199,000	2,366,000	2,521,000	2,664,000	215,000
		●	ARM30-ULX	1,195,000	1,307,000	1,414,000	1,516,000	1,614,000	140,000

※「登録ユーザ数: 無制限」は本体に登録できるID数に制限が無いライセンスです。

無制限のユーザIDの登録、動作の保証をするものではありません。

Enterpras ARMの価格は以下の要素に依存します。

1. 認証対象となるユーザ数 (外部のユーザ情報リポジトリを参照する場合にはそのユーザ数を算入します)
2. 冗長化構成をとるかどうか。(2台目は割引の対象となります/ 左表で 'X' の付いた型番)
3. 保守サービス連続年数。標準製品には 1年間の無償保守サービスが付いていますが、次年度以降の保守サービスをセットにした製品も用意しています。

保守込み製品の期間終了後の保守は1年毎の'単年保守'になります。(連続保守は製品購入時にのみ受け付けます)

冗長割引'は同一システム内で冗長化構成をとる場合に2台目を割引するものです。スタンドアロンでお使いの場合、別システムで複数導入される場合には適用されませんのでご注意ください。

ハードウェアの保守サービスは
翌営業日または翌々営業日のオンサイト方式です。

ソフトウェアの保守サービスは以下の内容です。

- バッチの無償提供
- e-Mail, WebページによるQ&A対応
- (当社休業日を除き 10:00~18:00 の時間帯)



動作環境

	Enterpras Std 3.5
対応OS	<ul style="list-style-type: none">Red Hat Enterprise Linux 6.3以降 (64bit)
ユーザ情報リポジトリ	<ul style="list-style-type: none">ローカルファイルLDAP (OpenLDAP, Active Directory, eDirectory等)
管理ツール用推奨ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">MS Internet Explorer 8.0以降



検証済み機器/サブリカント

無線AP

Cisco Aironetシリーズ
 Proxim ORiNOCO AP-500, AP-700, AP-2000, AP-4000
 BUFFALO AirStationPro WLM-L11G, WAPM-HP-AM54G54
 I-O DATA WN-AG/A, WN-APG/A
 ELECOM LD-WLS54AG/AP
 icom AP-5000, AP-5100A
 Logitec LAN-WAGE/AP
 Fsas InstantWave 54EX
 Fujitsu FMWT-55AG, FMWBR-201
 Colubris Networks CNシリーズ
 FURUNO SYSTEMS ACERA 701
 Extricom EXRP-20 (AP) / EXSW-800 (SW)
 Ruckus ZoneDirector 1100

検疫ソリューション

Sygate Sygate Management Server ver 4.1
 NURI Telecom Net-ADM

VPN

Nortel Networks Contivity1500,
 Cisco VPN3000
 Array Networks Array SP

アクセスサーバ

Lucent Technologies MAXシリーズ,
 SII NSシリーズ,
 HITACHI AG-8100,
 NEC CX-4200

認証スイッチ

Cisco Catalyst 2950, 3550, 3560
 Nortel Networks BayStack350
 Nomadix HSG-25
 Extreme Networks Summit48i
 Hitachi Cable Apresia2024G, 2124GT, 2248G, 3248G, 3124GT
 Hitachi Cable Apresia13000-24GX-PSR
 Allied-Telesis CentreCOM 8724SL
 Allied-Telesis CentreCOM FS926M
 Allied-Telesis x600-24Ts
 Allied-Telesis AT-TQ2403
 Buffalo BS-2024GM, BS-2108MR, BS-G2016MR
 Trapeze MX-8
 ALAXALA Networks AX2430S-24T
 D-Link DGS-3450
 FXC FXC3116/3126/3152
 H3C S3600-28P-EI
 パナソニック電エネットワークス Switch-M24G

サブリカント

Microsoft Windows XP Professional (SP3)
 Microsoft Windows Vista
 Microsoft Windows 7 Professional
 Apple Mac OS X 10.5
 Apple Mac OS X 10.6
 Apple iOS 4.0/4.1
 Apple iOS 5.0

他、最新情報はWEBサイトをご覧ください。



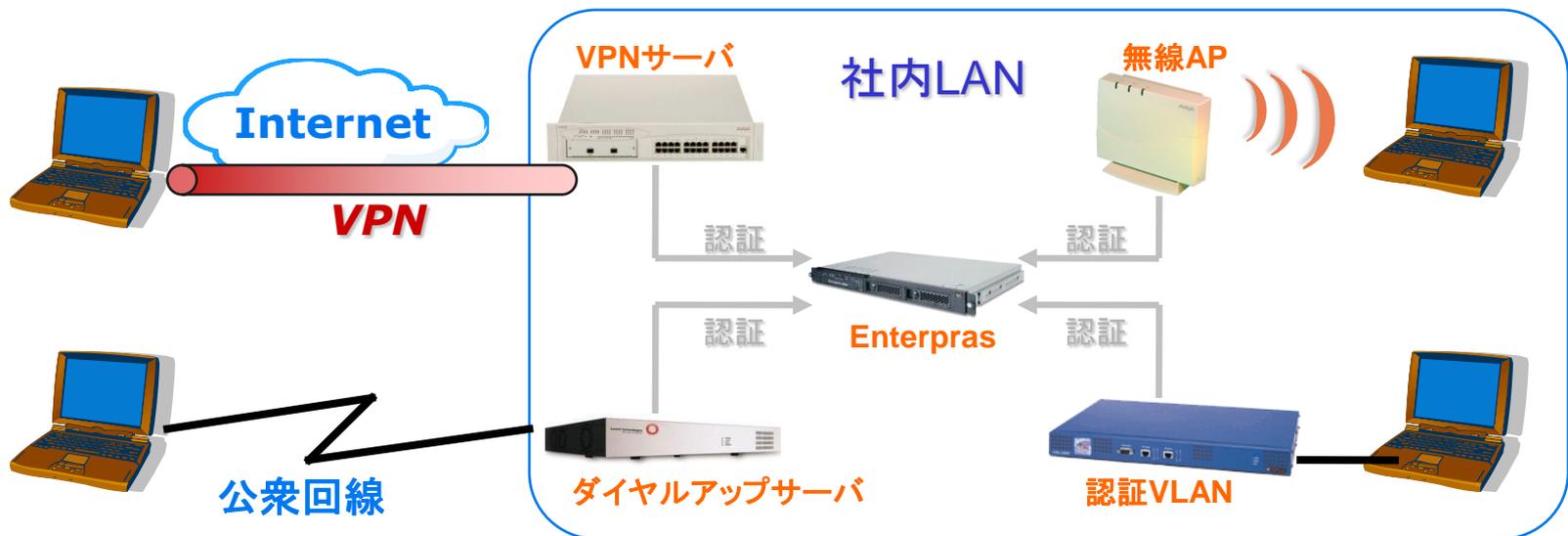
Enterpras Stdの特長及び機能

- 特長 1: 様々なシステムの認証
- 特長 2: 多彩なユーザ情報リポジトリ対応
- 特長 3: EAPに標準対応
- 特長 4: 使いやすい管理ツール
- 特長 5: グループ管理機能の強化
- 特長 6: プライベートCA機能
- 特長 7: ユーザ管理機能の強化
- 特長 8: システム管理機能の強化
- 特長 9: ログ管理機能の強化
- 特長10: 分散環境機能
- Std3.5新機能
- その他の機能



特長1: 様々なシステムの認証

Enterpras std は、様々なネットワーク機器の認証を統合的に扱えます。無線AP, VPNサーバ, 認証VLAN, ダイアルアップサーバ等からの認証要求を1台のEnterprasで処理できるので管理コスト低減を図ることが可能です。





特長2: 多彩なユーザ情報リポジトリ対応

Enterpras Std は、多彩なユーザ情報リポジトリに対応しています。

ローカルファイル

ユーザ情報の格納先として、製品標準でローカルファイル(独自データベース)を提供していますので、別途、データベースソフトウェア等を準備していただく必要なく、RADIUS認証システムを構築することが可能です。

外部連携

上記ローカルファイルの情報に加えて、各種ディレクトリサーバ(LDAPサーバ)を参照する事が可能です。

ID/Passwordベースの認証時にはローカルファイルの情報を基に、外部リポジトリの情報を追加的に参照する形式になります。また、クライアント証明書によるEAP-TLS認証時には証明書の検証に加えてローカルファイルによる制限を加えることも可能になりますので、柔軟な運用を行うことができます。



特長3: EAPに標準対応

EAPに標準対応し、脆弱と言われる無線アクセスのセキュリティを飛躍的に高めるIEEE802.1x機能を提供します。

EAPはスイッチ製品等の有線LANの認証でも注目されています。

サポートするEAPタイプは次の通りです。

- EAP-TLS (ローカルファイルのみ)
- EAP-TTLS(ローカルファイル以外はPAPのみ)
- EAP-MD5(ローカルファイルのみ)
- PEAP(ローカルファイルのみ)



特長4: 使いやすい管理ツール

ユーザ管理はWebインターフェースによる簡単設定が可能

ユーザ毎、所属するグループ毎に異なる返信アトリビュートを設定することができますので、きめ細やかな認証制御が可能です。

サーバ設定もGUIで行えますので、RADIUSサーバの設定経験の無い方にも簡単に導入する事ができます。特定のログ出力を検出してメールで通知する機能等も完備しています。

また、独自の認証可否制御機能をもっていますので、特定のユーザを一時的にログイン不可にすることも簡単にできます。

Enterpris Std 3.5 Web設定ツール

login name: admin login time: 2013/11/25 Mon 15:49:43
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

- 認証サーバ状態
稼働中 [再起動 | 終了]
- ▼ ログ管理/バックアップ
認証ログ
アカウントングログ
オペレーターログ
ユーザ操作ログ
定期実行ログ
認証サーバログ参照/検索
バックアップリスト
- ▼ ユーザ設定
ユーザ管理
ユーザ一括処理
証明書一括処理
一括処理の進捗
ログイン中ユーザー一覧
- ▼ 認証機器/グループ設定
ユーザグループ関連付け
ユーザグループ管理
認証機器グループ管理
認証機器管理
- ▼ Proxy設定
Proxy設定
Proxy管理
- ▶ オペレータ設定
- ▶ システム運用管理
- ▶ CA運用管理
- ▼ その他
設定ガイド/機能一覧
クイックスタート
作業一覧
ユーザ操作
マニュアル
バージョン情報
修正バッチ実行
ログアウト

作業一覧

設定作業における1つ1つの作業を行ったかどうかの一覧を表示します。
作業項目の「済」マークは、作業終了を意味します。正しい設定であることを保証するものではありませんが、作業の目安としてご利用下さい。
作業を未作業の状態に戻すには、[未作業にする]ボタンをクリックして下さい。
また、作業を完了状態にするには、[作業済にする]ボタンをクリックして下さい。

#	分類	作業状態	操作	作業内容	作業者	完了日時
1	必須設定	🟢	未作業にする	はじめて設定をするための作業がイテを表示します。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:27
2	必須設定	🟢	未作業にする	ライセンスを登録します。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:28
3	必須設定	🟢	未作業にする	パスワードを予測しないものに設定して下さい。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:29
4	必須設定	🟢	未作業にする	管理端末のIPアドレス制限ができます。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:31
5	必須設定	🟢	未作業にする	利用する認証機器ごとにグループを作成します。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:32
6	必須設定	🟢	未作業にする	利用する認証機器(RADIUSクライアント)を設定します。	admin	2013/11/14 Thu 18:34:59
7	必須設定	🟢	未作業にする	アクセス可能認証機器グループからのアクセスを許可します。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:34
8	必須設定	🟢	未作業にする	ログイン可能なユーザを作成します。	admin	2013/11/25 Mon 15:48:35
9	必須設定	🟢	未作業にする	CA運用方針を決定します。	admin	2013/11/14 Thu 18:16:23
10	プライベートCA選択時設定	🟢	未作業にする	ルートCAを作成します。	admin	2013/11/14 Thu 18:17:06
11	プライベートCA選択時設定	🟢	未作業にする	サーバ証明書(Webサーバ/用、認証サーバ/用)を作成します。	admin	2013/11/14 Thu 18:17:48
12	プライベートCA選択時設定	未作業	作業済にする	クローンサーバ証明書(Webサーバ/用、認証サーバ/用)を作成します。		
13	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	自サーバのCSRを作成します。		
14	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	クローンサーバのCSRを作成します。		
15	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	Webサーバ/用CA証明書、サーバ/用証明書を登録します。		
16	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	認証サーバ/用CA証明書、サーバ/用証明書を登録します。		
17	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	クローンサーバ証明書(Webサーバ/用CA証明書、サーバ/用証明書)を登録します。		
18	他のCA選択時設定	未作業	作業済にする	クローンサーバ証明書(認証サーバ/用CA証明書、サーバ/用証明書)を登録します。		



特長5: グループ管理機能の強化

Enterpras Std の大きな特長の1つがグループ管理機能です。

ユーザごとにきめ細かい制御ができるだけでなく、所属するグループによって認証制御を統一する(グループ単位で異なる返信アトリビュートを設定する)ことが可能です。

例えば、無線LANは全社員が利用できるが VPN接続は特定の部署にのみ許可をするといった場合や、所属によってターゲットVLANを切り替えるといった用途には、ユーザグループ単位の設定をおこなうだけです。

また、認証機器群もグループ化できますので、大規模組織においても管理コストを大幅に下げることができます。

ユーザグループと認証機器グループの関連付け(所属部署毎の認証ポリシー等)はGUI画面上から直感的に設定/管理することが可能です。

Enterpras Std 3.5 Web設定ツール

login name: admin login time: 2013/11/25 Mon 15:49:43
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

認証サーバの状態
稼働中 [再起動 | 終了]

ログ管理 / バックアップ

ユーザ設定

▼ 認証機器/グループ設定
ユーザグループ関連付け
ユーザグループ管理
認証機器グループ管理
認証機器管理

Proxy設定

オペレータ設定

システム運用管理

CA運用管理

▼ その他
設定ガイド・機能一覧
クイックスタート
作業一覧
ユーザ操作
マニュアル
バージョン情報
修正パッチ実行
ログアウト

ユーザグループ関連付け

登録済み認証機器グループ、ユーザグループ一覧を表示します。
ユーザグループ関連付け一覧

登録済み認証機器グループのリンクをクリックすると、選択された認証機器グループの編集画面へ移動します。
登録済みユーザグループのリンクをクリックすると、選択されたユーザグループの編集画面へ移動します。

表の見方

記号	意味
🟢	ユーザグループに所属するユーザは、この認証機器グループからのアクセスができます。ユーザグループ関連付け情報を編集する場合、及びアクセスを拒否する場合は、アイコンをクリックして下さい。
🔴	ユーザグループに所属するユーザは、この認証機器グループからのアクセスができません。アクセスを許可する場合は、アイコンをクリックして下さい。

関連付け一覧
[横(列) - ユーザグループ / 縦(行) - 認証機器グループ]

	DEFAULT DEFAULTグループ	General General-Group	RD RD-Group	Sales Sales-Group
GENERAL GENERAL	🟢	🔴	🔴	🔴
VLAN VLAN-Group	🟢	🟢	🟢	🟢
VPN VPN-GROUP	🟢	🔴	🟢	🔴
WLAN WLAN-Group	🟢	🟢	🟢	🔴



特長6: プライベートCA機能

OpenSSLの CA設定機能を内蔵しています。

EAP認証をおこなうにはサーバ証明書が必須ですが、Enterpras Stdのパッケージ中に、プライベートCAの設置、サーバ証明書の発行までのツールを同梱しております。

もちろん、各種PKIベンダが発行したサーバ証明書を扱うこともできますので、用途に応じた柔軟な認証システムを構築することが可能です。

クライアント証明書発行機能は、標準で提供しています。

※クライアント証明書の上限は一万枚迄(発行する積算の枚数です)となっております。
大量のクライアント証明書の発行が必要な場合には、お手数なのですが、別途、弊社営業までご相談ください。



特長7: ユーザ管理機能の強化

セッション管理機能

ユーザ毎に同時利用セッション(ログイン)数を制限するとともに、接続中ユーザの一覧機能。

パスワードの詳細設定

- ・連続パスワードミスによるアカウントロック機能
- ・パスワードの有効期限設定
- ・パスワードの文字種/文字数制限の設定

また、ユーザ認証の行える時間帯を設定することや、一時的なログイン可否の設定を行なう事も可能です。

Enterpris Std 3.5 Web設定ツール login name: admin login time: 2013/11/26 Tue 14:16:38
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

認証サーバ状態
稼働中 [再起動 | 終了]

ログ管理/バックアップ

ユーザ設定
ユーザ管理
ユーザ一括処理
証明書一括処理
一括処理の進捗
ログイン中ユーザ一覧

認証機器/グループ設定

Proxy設定

オペレータ設定

システム運用管理

CA運用管理

その他
ログアウト

ログイン中ユーザ一覧

現在ログイン中のユーザ一覧を表示します。ユーザ検索条件を使ってログイン名で検索することができます。
【注意】ログイン中のユーザ一覧を表示する際は、[一般設定]->[セッション管理設定]迄有効化して下さい。

ユーザ検索条件

検索条件を入力して、[検索]ボタンをクリックして下さい。
ログイン名を省略した場合、ログイン中の全ユーザを表示します。

ログイン名	<input type="text"/>
ログイン名一致条件	<input type="radio"/> 前方一致 <input checked="" type="radio"/> 部分一致 <input type="radio"/> 完全一致
結果のソート順	<input checked="" type="radio"/> ログイン名でソート <input type="radio"/> 最終アクセス時間でソート

検索 リセット

ログイン中のユーザ一覧

まれにログイン中ではないユーザが表示されることがあります。これはアカウント終了バケットが正しく受信できない場合に発生します。その場合は該当するログイン名の[破棄]にチェックを入れて、[指定したセッション情報の破棄]ボタンをクリックして下さい。

1人のユーザがログインしています。1 - 1名を表示

破棄	ログイン名	ユーザグループ名	アクセス開始時間	最終アクセス時間	認証機器 IPアドレス (NAS-IP-Address)
<input type="checkbox"/>	test1	LDAPまたはProxy	2013-11-26 14:26:26	2013-11-26 14:26:26	192.168.16.12

全ての破棄チェックにチェックを入れる リセット

指定したセッション情報を破棄 全てのセッション情報を破棄

切断要求機能(Disconnect-Request)

認証機器に対してセッションを切断するバケットを送信します。
送信したいログイン名の[破棄]にチェックを入れて、[送信]ボタンをクリックして下さい。
必要に応じて切断要求送信先、セッション情報属性、追加RADIUSアトリビュートを指定してください。
【注意】認証機器が切断要求機能に対応している場合に動きます。

切断要求送信先	IPアドレス:[ログイン中ユーザの認証機器IPアドレス(NAS-IP-Address)を使用] シークレット:[認証機器に登録したものを使用] ポート番号:3799 タイムアウト秒数: 5 リトライ回数: リトライしない												
セッション情報属性	<input checked="" type="checkbox"/> Acct-Session-Id(セッション情報:必須) <input type="checkbox"/> NAS-IP-Address(認証機器IPアドレス) <input type="checkbox"/> User-Name(ログイン名) <input type="checkbox"/> Event-Timestamp(バケット送信時刻)												
追加RADIUSアトリビュート 属性=値	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 50%; border-bottom: 1px solid #ccc;"></td><td style="width: 5%; border-bottom: 1px solid #ccc;">=</td><td style="width: 45%; border-bottom: 1px solid #ccc;"></td></tr> <tr><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;">=</td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td></tr> <tr><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;">=</td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td></tr> <tr><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;">=</td><td style="border-bottom: 1px solid #ccc;"></td></tr> </table>		=			=			=			=	
	=												
	=												
	=												
	=												

送信 リセット



特長8: システム管理機能の強化

Enterpras StdではWeb設定ツールを利用するオペレータの管理を行なうことができます。

- ・オペレータのログイン時間制限
- ・オペレータの連続パスワードミスによるアカウントロック
- ・設定メニューの表示/非表示
- ・利用可能な機能の制限

login name: admin login time: 2013/11/25 Mon 16:50:18
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

Enterpras Std 3.5 Web設定ツール

オペレータ登録/変更

オペレータの登録/変更を行います。
オペレータ登録/変更

新規オペレータを追加するには、[上書きする]のチェックを外して[登録]ボタンをクリックして下さい。
オペレータ情報を変更するには、[上書きする]をチェックして[登録]ボタンをクリックして下さい。
[上書きする]チェックボックスのチェックを外して特権有無をチェックしたときは、担当ユーザグループ及び、利用可能な機能はすべて許可されます。

ログイン名	<input type="text"/>
パスワード	<input type="password"/>
メールアドレス	<input type="text"/>
特権有無	<input type="checkbox"/> すべての操作権限を持つ
担当ユーザグループ	<input checked="" type="checkbox"/> DEFAULT - DEFAULTグループ <input checked="" type="checkbox"/> General - General-Group <input checked="" type="checkbox"/> RD - RD-Group <input checked="" type="checkbox"/> Sales - Sales-Group
ログイン不可	<input type="checkbox"/> ログイン不可
備考	<input type="text"/>
パスワードミスロック回数	制限なし
ログイン時間の制限	<input type="checkbox"/> 制限する 9 時 0 分 ~ 17 時 0 分

設定したパスワードの有効期限が過ぎた場合、該当オペレータにパスワード変更を促すメールを送付することが可能です。

また、設定メニューの表示・非表示、利用可能な機能の制限により、安全なオペレーティング環境を構築することが可能です。



特長9: ログ管理機能の強化

Enterpras Std では多彩なログの管理を行なうことができます。

Enterpras Stdでは6種類のログを記録しています。

ログの保存期間、出力先ホストの設定をおこなうことが可能。

ログの種類

- ・認証ログ ・アカウントングログ ・オペレータ操作ログ
- ・定期実行ログ ・ユーザパスワード変更ログ ・認証サーバログ

検索画面(認証ログ)

検索条件
検索条件を入力して、[検索]ボタンをクリックして下さい。

操作結果	すべて ▾
年月日	2005 ▾ 年 3 ▾ 月 3 ▾ 日 18 ▾ 時から 2005 ▾ 年 3 ▾ 月 3 ▾ 日 18 ▾ 時まで
ログイン名検索	testuser01 <input type="radio"/> 完全一致 <input checked="" type="radio"/> 部分一致
ログ原文メッセージ検索	<input type="text"/>
ログ取得ホスト名	すべて ▾

検索 リセット 簡易検索へ

検索結果表示

検索結果
3件のログがあります。1-3件を表示
表示ページ 1

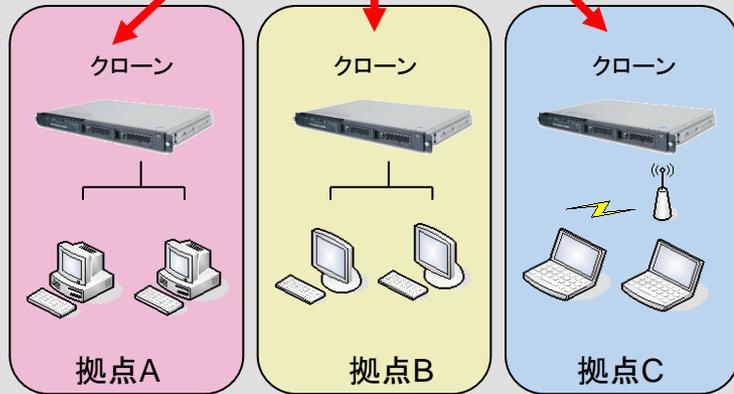
#	年月日 時刻	認証	ログイン名	メッセージ <input type="button" value="ログ原文へ"/>	ログ取得ホスト名
1	2005-03-03 18:06:06	成功	testuser01	認証を許可しました。	localhost.localdomain
2	2005-03-03 18:06:18	失敗	testuser01	原因:パスワードが一致しませんでした 処置:<user>:ログイン名 <password type>:認証方式	localhost.localdomain
3	2005-03-03 18:06:18	失敗	testuser01	原因:認証が拒否されました。 <user>:ログイン名 <type>:認証タイプ 備考:直前のメッセージを確認してください	localhost.localdomain

表示ページ 1



特長10: 分散環境機能

システム管理者



各拠点にシステム管理者は必要ありません

クローンは10台まで配置可能。

従来の冗長化に加え、他拠点でも同環境での認証が可能になり、使用用途により使い分けが可能になります。

メリット

- ・1拠点で他拠点の情報を一元管理することが可能です。
- ・通信負荷を分散する事が可能になります。
- ・WANの障害による通信リスクを軽減できます。

分散環境と冗長化の違い

項目	冗長化	分散環境
主な用途	管理の一元化、高可用性	管理の一元化、負荷分散
マスタ(原本)台数	1台(主系)	1台(マスタ)
複製台数	1台(従系)	10台(クローン)
ユーザ情報の同期	即時	1時間~1日に1回
設定情報の同期	手作業	1時間~1日に1回
ログ情報の同期	5分に1回	5分~1時間に1回
認証サーバ(主系)の障害回復方法	従系を主系に切り替え可能	マスタ回復時まで自立稼動



Std3.5新機能

- Disconnect Request機能
 - 接続中のユーザを強制的に切断することができます。
 - 利用するには認証機器が Disconnect Request(RFC5176)に対応していること。
- Proxy機能
 - ログイン名に含まれる@から始まる単語(レルム)によって、認証サーバを割り振りできます。
 - 認証サーバを分割して、管理を分担したり
 - 認証サーバを統合して、管理を集中できます。
 - eduroam(全国大学共同電子認証基盤)に対応しています。



Disconnect Request機能

- ログイン中のユーザー一覧から、接続中のユーザーを選択して、DisconnectRequestを「送信」します。
- 送信先ポート、リトライRADIUSアトリビュートを指定することができます。

Enterpris Std 3.5 Web設定ツール

login name: admin login time: 2013/10/15 Tue 16:31:26
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

認証サーバの状態

稼働中 [再起動 | 終了]

ログ管理/バックアップ

ユーザ設定

ユーザ管理
ユーザー一括処理
証明書一括処理
一括処理の進捗
[ログイン中ユーザー一覧](#)

認証機器/グループ設定

Proxy設定

オペレータ設定

システム運用管理

CA運用管理

その他

ログアウト

ログイン中のユーザー一覧

まれにログイン中ではないユーザーが表示されることがあります。これはアカウント終了バケットが正しく受信できない場合に発生します。その場合は該当するログイン名の[破棄]にチェックを入れて、[指定したセッション情報の破棄]ボタンをクリックして下さい。

1人のユーザーがログインしています。1 - 1名を表示

破棄	ログイン名	ユーザーグループ	アクセス開始時間	最終アクセス時間	認証機器IPアドレス (NAS-IP-Address)
<input type="checkbox"/>	stellar	DEFAULT	2013-10-15 18:14:36	2013-10-15 18:14:36	192.168.35.50

全ての破棄チェックにチェックを入れる

指定したセッション情報を破棄

切断要求機能(Disconnect-Request)

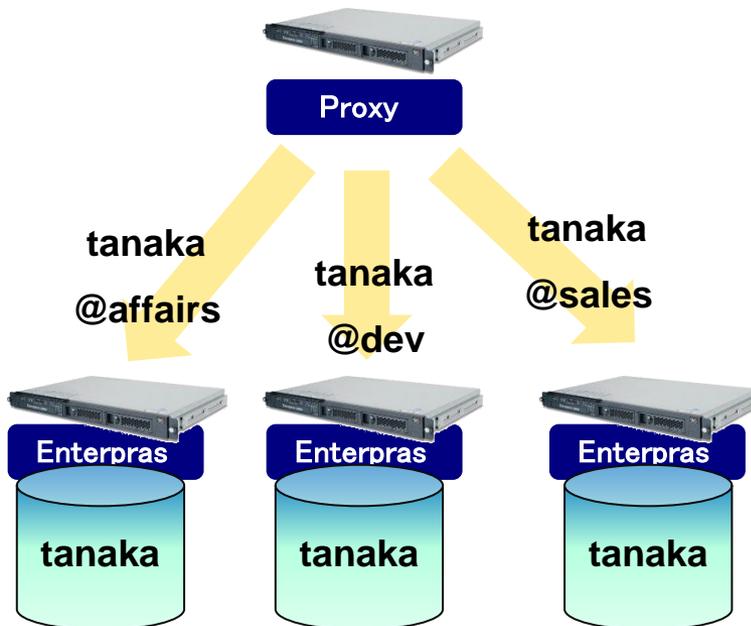
認証機器に対してセッションを切断するバケットを送信します。
送信したいログイン名の[破棄]にチェックを入れて、[送信]ボタンをクリックして下さい。
必要に応じて切断要求送信先、セッション情報属性、追加RADIUSアトリビュートを指定して下さい。
[注意] 認証機器が切断要求機能に対応している場合に動作します。

切断要求送信先	IPアドレス:[ログイン中ユーザーの認証機器IPアドレス(NAS-IP-Address)を使用] シークレット:[認証機器に登録したものを使用] ポート番号: 3799 タイムアウト秒数: 5 リトライ回数: リトライしない															
セッション情報属性	<input checked="" type="checkbox"/> Acct-Session-Id(セッション情報:必須) <input type="checkbox"/> NAS-IP-Address(認証機器IPアドレス) <input type="checkbox"/> User-Name(ログイン名) <input type="checkbox"/> Event-Timestamp(バケット送信時刻)															
追加RADIUSアトリビュート属性=値	<table border="1"> <tbody> <tr><td> </td><td>=</td><td> </td></tr> </tbody> </table>		=			=			=			=			=	
	=															
	=															
	=															
	=															
	=															



Proxy機能(1)

- レーム別にRADIUSサーバを設置



Enterpras Std 3.5 Web設定ツール login name: admin login time: 2013/10/15 Tue 16:31:26
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

認証サーバ状態

稼働中 [再起動 | 終了]

- ログ管理/バックアップ
- ユーザ設定
- 認証機器/グループ設定
- Proxy設定
 - Proxy設定
 - Proxy管理
- オペレータ設定
- システム運用管理
- CA運用管理
- その他

ログアウト

Proxy管理

Proxyの登録/変更/削除を行ないます。
[注意]設定後、認証サーバの再起動が必要です。

Proxy新規作成
Proxyを新規登録するには、[新規作成]ボタンをクリックして下さい。

新規作成

Proxy一覧
Proxyの変更を行うには、変更対象の[Proxy名]リンクをクリックして下さい。
Proxyを削除するには、削除対象のProxy名のチェックボックスをチェックし、[削除]ボタンをクリックして下さい。
ログイン名にレーム(記号)が含まれない場合は、この認証サーバで認証します。

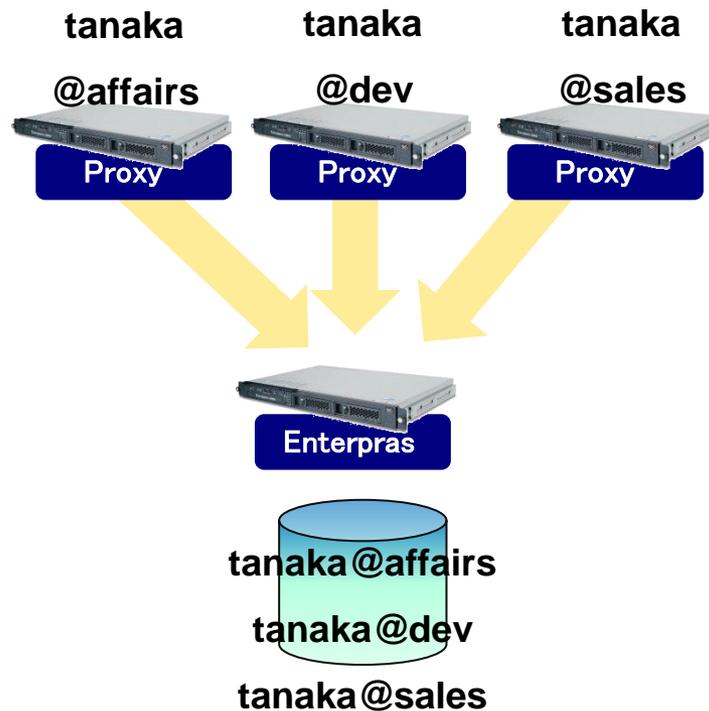
#	削除	Proxy名	レーム	転送先認証サーバ(IPアドレス)
1	<input type="checkbox"/>	AFFAIRS	@affairs	192.168.0.1
2	<input type="checkbox"/>	DEV	@dev	192.168.0.2
3	<input type="checkbox"/>	SALES	@sales	192.168.0.3
4	<input type="checkbox"/>	その他	(@含むその他のレーム)	127.0.0.1

削除 全削除チェック実行 リセット



Proxy機能(2)

- すべてのレルムを集中して設置



Enterpras Std 3.5 Web設定ツール login name: admin login time: 2013/10/15 Tue 16:31:26
Copyright (C) 2002-2013 Stellar Craft, Inc. All rights reserved.

認証サーバの状態

稼働中 [再起動 | 終了]

- ログ管理/バックアップ
- ユーザ設定
- 認証機器/グループ設定
- Proxy設定
 - Proxy設定
 - Proxy管理
- オペレータ設定
- システム運用管理
- CA運用管理
- その他

ログアウト

Proxy管理

Proxyの登録/変更/削除を行いません。
[注意] 設定後、認証サーバの再起動が必要です。

Proxy新規作成
Proxyを新規登録するには、[新規作成]ボタンをクリックして下さい。

Proxy一覧
Proxyの変更を行うには、変更対象の[Proxy名]リンクをクリックして下さい。
Proxyを削除するには、削除対象のProxy名のチェックボックスをチェックし、[削除]ボタンをクリックして下さい。
ログイン名にレルム(@記号)が含まれない場合は、この認証サーバで認証します。

#	削除	Proxy名	レルム	転送先認証サーバ(IPアドレス)
1	<input type="checkbox"/>	その他	(@含むその他のレルム)	192.168.0.1



その他の機能

Authentication / Authorization / Accounting

- ・通常認証 / EAP認証(EAP-TLS, EAP-MD5, EAP-TTLS, PEAP)
- ・MACアドレス(発信者番号)認証
- ・Web認証
- ・指定アトリビュートの返信(全体/所属別/個人単位)
- ・VSA対応
- ・LOG出力
- ・IPv6アトリビュート対応

Administration

- ・ユーザ情報、認証機器一括作成/出力
- ・一時的な認証可否制御
- ・返信アトリビュート管理(全体/所属別/個人単位)
- ・データの分散配置管理



準拠する規格

■ RADIUSプロトコル

RFC2865 “Remote Authentication Dial-In User Service(RADIUS)”

RFC2866 “RADIUS Accounting”

RFC2867 “RADIUS Accounting Modifications for Tunnel Protocol Support”

RFC2868 “RADIUS Attributes for Tunnel Protocol Support”

RFC2869 “RADIUS Extensions”

■ 認証方式

RFC1334 “PPP Authentication Protocols”

RFC1994 “PPP Challenge Handshake Authentication Protocol”

RFC2284 “PPP Extensible Authentication Protocol”

RFC2284 “PPP Extensible Authentication Protocol(EAP)”

RFC2246 “The TLS Protocol Version 1.0”

RFC2716 “PPP EAP TLS Authentication Protocol”

RFC2869 “RADIUS Extensions”(EAP部分)

internet-draft ”EAP Tunneled TLS Authentication Protocol”,draft-ietf-pppext-eap-ttls-01.txt

RFC2584 “Microsoft Vendor-specific RADIUS Attribute”



株式会社 ステラクラフト

東京

〒100-0013

東京都千代田区霞が関3-7-1
霞が関ビジネスセンター404

Tel:03-5511-1151

FAX:03-5511-2122

大阪

〒530-0004

大阪市淀川区西宮原2-1-3 SORA新大阪21 13F

Tel:06-6391-7711

FAX:06-6391-7741

<http://www.stellar.co.jp/>
sales@stellar.co.jp



STELLAR CRAFT

